

2025年  
12/22  
13:30~16:30

# 令和7年度 三重県 環境保全型農業推進に向けた 緑肥利用勉強会

## 目的

SDGsや持続可能な農業に対する関心が高まるなか、本県では環境保全型農業の取組を推進しています。

近年、水田農業において大豆の収量低下や水稻の品質低下が課題となっており、持続可能な生産のために地力の改善が必要です。

そこで、地力の改善や肥料成分の補給が期待でき環境保全型農業にもつながる「緑肥の利用」について、本県における導入の可能性を検討する全員参加型の勉強会を開催します。

日 時  
場 所

令和7年12月22日(月)13時30分~16時30分  
三重県松阪庁舎 6F大会議室(松阪市高町138)

取組事例  
13:35~13:50

本県水田農業の課題について  
~松阪管内の取組事例から~  
松阪地域農業改良普及センター

講 演  
13:50~14:20

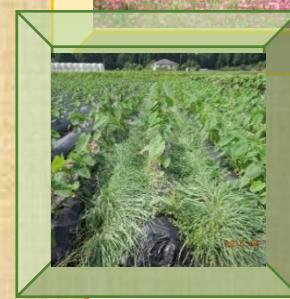
緑肥の利用方法と期待される効果について  
雪印種苗株式会社  
事業本部園芸部企画グループ 和田 美由紀 氏

.....休憩(15分).....



話題提供  
14:35~15:25

①三重県農業研究所における緑肥研究について  
農業研究所フード循環研究課



②環境保全型農業直接支払交付金について  
農産物安全・流通課

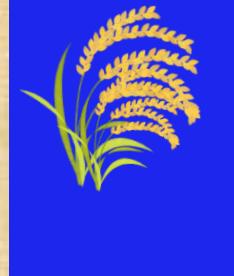


③緑肥に係る関係交付金制度上の注意点  
松阪農林事務所農政室

④炭の投入の取組

農業分野のJ-クレジットの制度や方法論の概要について  
政策企画部企画課

.....休憩・移動(10分).....



グループ  
ディスカッション  
15:35~16:25

~グループディスカッション~

テーマ:水田農業の生産性向上と  
環境保全型農業の実現に向けて緑肥を  
どのように活用していくか  
(実現に向けた課題と解決方法)



## お申込み方法

会場：三重県松阪庁舎 6F

## 大会議室 松阪市高町138

「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、

① FAX

## ② Eメールまたは二次元コード

からお申し込みください。

## ① FAX

**F A X : 059-223-1120**

## ② E-mail

E-mail : [shokua@pref.mie.lg.jp](mailto:shokua@pref.mie.lg.jp)

※件名に

## 「環境保全型農業推進に向けた緑肥利用勉強会」

と入力後、

① 「所属団体名」

## ② 「氏名」

### ③ 「連絡先 (TEL) 任意」

を入力のうえ、下記アドレスにお申し込みください。

(二次元コードからも申込可能です)

二次元コードはつたら



近鉄山田線「松阪駅」徒歩15分

【お車でお越しの方】 二次元コードはこちら 

## ■津方面から

国道23号線「大口町」交差点を右折し、2つめの信号を左折。  
2つ目の信号手前右側。約1分

国道23号線「新愛宕橋」手前で松阪市外方面（左）へ。  
4つめの信号を右折、すぐ左側。約1分。

伊勢方面から

国道23号線「新愛宕橋」で松阪市外方面（左）へ。  
3つめの信号を右折、すぐ左側。約1分

申込締切  
令和7年12月12日(金)

## 「R7環境保全型農業推進に向けた緑肥利用勉強会」 参加申込書

三重県農林水産部 農産物安全・流通課 食の安全・安心班 行

※連絡先等の情報につきましては、本フォーラムに関するご連絡以外の目的には一切使用いたしません。